

# ノリ養殖情報（第13報）

令和7年1月17日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今年度の調査は、10月中旬から3月下旬までの期間に、陸上調査を17回、海上調査を6回の合計23回予定しています。
- 今回の調査は【陸上】調査です。

## 1. 調査結果

調査日：1月14日(火) 天候：晴れ 気温：2.3℃(2:45時点)

(今回(1/14)の水温等の測定時間帯 2:47~4:51)

(前回(1/6)の水温等の測定時間帯 6:05~8:25)

調査点		水温 ℃		比重 σ15	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 1月6日	今回	今回	前回 1月6日	今回	アカ	ツボ
1. 神代	支柱	8.4	10.2	22.7	8.5	8.4	2.8	++	なし
2. 仲よし下	支柱	9.2	11.6	23.7	9.0	10.9	13.9	+	+
3. 半田	支柱	9.3	11.8	23.5	10.8	12.1	3.9	なし	なし
4. 三会	支柱	9.9	12.0	23.7	8.0	10.3	4.2	++	なし

※ 栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

※ アカ、ツボ：なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

## ●主な植物プランクトン（単位：細胞/mL）

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻			大型珪藻	
	スケルトネマ属	キートセロス属	タラシオネマ属	リゾソレニア属	コシノディスカス属
1. 神代	51	84	7	4	2
2. 仲よし下	60	8	3	8	5
3. 半田	28	0	2	41	1
4. 三会	102	10	4	7	0

## ●調査結果概要

- ・水温は、8.4℃~9.9℃。海水比重(σ15)は、22.7~23.7。
- ・漁場に設置している温度計の1月6日から1月14日までの測定結果は、平均温度は7.8~9.8℃で、昨年より1.0~1.5℃低く推移しました。
- ・栄養塩は、8.0~10.8 μg-at/Lで、4観測点全てでノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・あかぐされ病は神代・三会で目視レベル、仲よし下で顕微鏡レベルが確認されました。
- ・壺状菌病は仲よし下で顕微鏡レベルが確認されました。

## 2. 赤潮発生状況

- 佐賀県:ギムノの細胞数は横ばいですが、キートセロスが増加傾向です(1月13日)。
- 福岡県:有明海福岡県海域において渦鞭毛藻のアカシオ サングイネア、珪藻のキートセロス属、ユーカンピア ゾディアクス、リゾソレニア セチゲラによる着色域が確認されました(1月14日)。
- 熊本県:熊本市松尾地先から宇土市赤瀬沖にかけて珪藻類(優占種:スケルトネマ属)による赤潮が発生しています(1月8日)。

## 3. 他県の情報

- 佐賀県:全域で摘採、網の撤去が行われています。アカは、21点中15点(うち顕微鏡レベル13点、肉眼視レベル2点)で確認されました。ツボは確認されませんでした。全地区でノリの色調低下が見られました(12月24日)。
- 福岡県:現在、5回目の摘採、網の撤去が行われています。アカは6調査点で確認され、重度が5点、軽度が1点でした。ツボは確認されませんでした。色落ちは14調査点で確認され、重度が10点、中度が4点でした(1月14日)。
- 熊本県:アカの感染が12地点で確認され拡大しています。ツボは未確認でした。一部会漁場の一部で色調低下が見られました。冷凍網の生産が順次行われ、摘採サイズに達した網が多くの漁場でみられました(1月14日)。

## 4. 本県の情報

- ベタ漁場と支柱漁場で摘採が行われています。
- 色調低下は見られませんでした。
- ノリ網の検鏡結果
  - ・4地点中1点で壺状菌病が初認されました。
  - ・4地点中3点であかぐされ病が確認されました。
  - ・付着物は珪藻(メロシラ、タビュラリアなど)が見られました。
  - ・葉長は37.0~181.2mmの範囲で、平均は46.6~149.5mmでした。